

ハロー赤ちゃんクラス
(両親学級)

赤ちゃんの入浴、おむつ交換の仕方、ミルクの作り方などについて話します。
日時 10月20日(土)午前10時～正午、②午後2時～4時
※①または②のどちらかを選んでください。

会場 保健センター
対象 市内在住の妊婦とその家族(どちらか1人でも可)
定員 15組(先着順)
持ち物 母子健康手帳・父親ハンドブック・筆記用具
申込み・問合せ 電話または直接子育て相談課相談係(保健センター内) ⑨693へ

もぐもぐ教室
～離乳食生後7か月以降講座～

離乳食をゴックンと飲み込むことが上手になったら、もぐもぐ・かみかみに進みましょう！
赤ちゃんに合った食べ物の固さや大きさ、種類の増やし方など、簡単メニューについて学びます。
日時 10月25日(木)午前10時～11時30分
会場 保健センター

対象 平成30年1月1日～3月15日生まれの乳児と保護者
定員 15人(先着順)

内容
○離乳食のポイント
○離乳食調理デモンストラクション
○試食(保護者の方が試食します)
○みんなで話そう「離乳食と育児について」
※対象のお子さんのみ参加できます。兄弟姉妹などの参加はできません。
申込み・問合せ 9月18日(火)から、電話で保健センター⑨625へ

1歳児教室
「1歳ちゃん♪あつまれ～」

1歳児の特徴、生活リズム、卒乳、1歳からの食事、遊び方、事故予防などについて話します。
日時 9月25日(火)午前10時30分～正午(受付は午前10時)
会場 保健センター
対象 市内在住の1歳～1歳2か月になるお子さんと保護者(初めて参加する方に限ります)
※対象のお子さんのみ参加できます。兄弟姉妹などの参加はできません。
定員 20人(先着順)
持ち物 母子健康手帳

申込み・問合せ 電話または直接子育て相談課相談係(保健センター内) ⑨693へ

親子であそぼ！
わんわんひろば

手遊びや歌・体操を通してお子さんとの触れ合いを楽しみながら、子育て仲間を作りませんか。
日時 10月30日(火)午前10時30分～11時10分
会場 東児童館

対象 9か月未満の乳幼児と保護者
※当日東児童館へ来てください。

こぐまひろば

親子で一緒に楽しみながら、子ども同士、親同士の交流も図ることができます。
日時
●中央児童館 10月4日(木)
●東児童館 10月9日(火)
●西児童館 10月17日(水)
各日午前10時30分～11時10分
対象 9か月～2歳未満の乳幼児と保護者



▲こぐまひろばの様子

あそびのポケット

児童館の遊びクリエーターと一緒に、体操や手遊び・工作などをします。
日時
●西児童館 10月10日(木)
●中央児童館 10月25日(木)
各日午前11時～11時40分
対象 満2歳以上の幼児と保護者
※当日それぞれの児童館へ来てください。

わんわんひろば・こぐまひろば・あそびのポケットの問合せ
…会場となる児童館に問い合わせてください。

- 中央児童館 ☎55414552
- 西児童館 ☎55417578
- 東児童館 ☎57017751

助成

障害のある方のタクシー費用・自動車ガソリン費用を助成(平成30年度上半期分)

助成を受けるためには、事前に申請し、認定を受ける必要があります。
対象 身体障害者手帳1・2級(下肢・体幹・内部障害については3級以上)、愛の手帳1・2度、脳性マヒ・進行性筋萎縮症の方で、認定を受けている方
助成限度額 1万5000円まで(4ヶ月分)

※期間途中に認定された方などは、限度額が異なります。
請求期間 10月1日(月)～10日(水)の午前8時30分～午後5時(土・日曜日の正午～午後1時を除く)
※8日(月・祝)は祝日のため受け付けできません。注意してください。

受付窓口 市役所1階障害福祉課
請求に必要なもの 4～9月分の領収書(納品書やクレジットカード売上票は不可)・印鑑・身体障害者手帳または愛の手帳

雨水浸透施設設置費を助成

市では、住宅の屋根に降った雨水を地中に浸透させる「浸透ます」などの設置費を助成しています。浸水対策と水循環の保全のために、雨水浸透施設



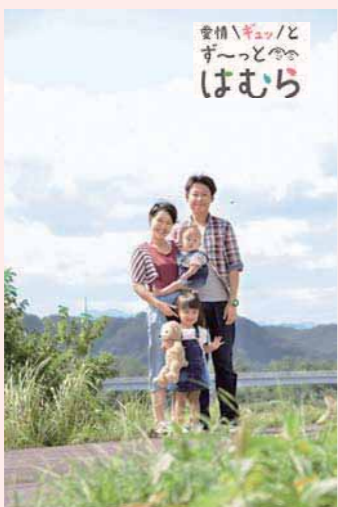
▲地面に埋めて雨水の浸透を促す雨水浸透ます

対象 (1)市内の戸建住宅・集合住宅を所有する個人の方
(2)市に納付すべき市税などを完納している方
※助成対象外の地域があります。そのほかの条件については問い合わせください。

助成額 標準工事単価※×助成対象となる雨水浸透施設の設置数(限度額40万円)
※標準工事単価：浸透ますの口径などにより異なります。

(例) 浸透ます(口径300㎜)を4か所設置した場合
標準工事単価(2万9600円)×4か所＝11万8000円(10000円未満切り捨て)の助成
問合せ 水道事務所 ☎55412269

はむら家庭「愛情はむら」プロジェクト



愛情はむら

「東京で子育てしやすいまち」羽村市の魅力や市民記者が取材して書いた記事を市公式PRサイトで公開しています。詳しくは「愛情はむら」で検索してください。

問合せ シティプロモーション推進課⑨399

西脇さんから一言

羽村市で子育てを楽しんでいる「はむら家族」に登場していたいています。今回は「西脇さんファミリー」です。多摩川沿いの土手は、家族にとって思い出深い場所です。犬を連れて散歩したり、夏には多摩川でジャブジャブ遊んだりしています。それに水道水がおいしい！ペットボトルの水を買う必要はありませんね。

たくさんのイベントがあることも羽村市の特徴だと思います。子どもが生まれてからはそういった行事が面白くて、まちへの愛着が湧いてきます。妻は、児童館や保育園などのイベントで、たくさんのママ友ができました。

撮影場所 多摩川沿い土手